

掛け値なしで
他人から
褒められた
記憶って

これしか
ないかも
知らない

手



昔ピアノ教室に
通っていたときに
しみじみと先生から
言われた

いい手だな
羨ましい

そのときは
すごく嬉しかった

よし僕は
ピアノストになるぞ
そう思ったほどだ



でもそこまでの
想いは続かなかつた
僕には根性が無いのだ
教室は辞めた
まあ今も……家で
たまに触る程度には
弾くけれど

ほとんど唯一……
他人より優れていたかも
しれなかつたことさえ
それだ

そもそも教室通いが
数年続いたのさえ
待合室の漫画と……

そこで毎週顔を合わせ
だっかい女の子目当て
……。

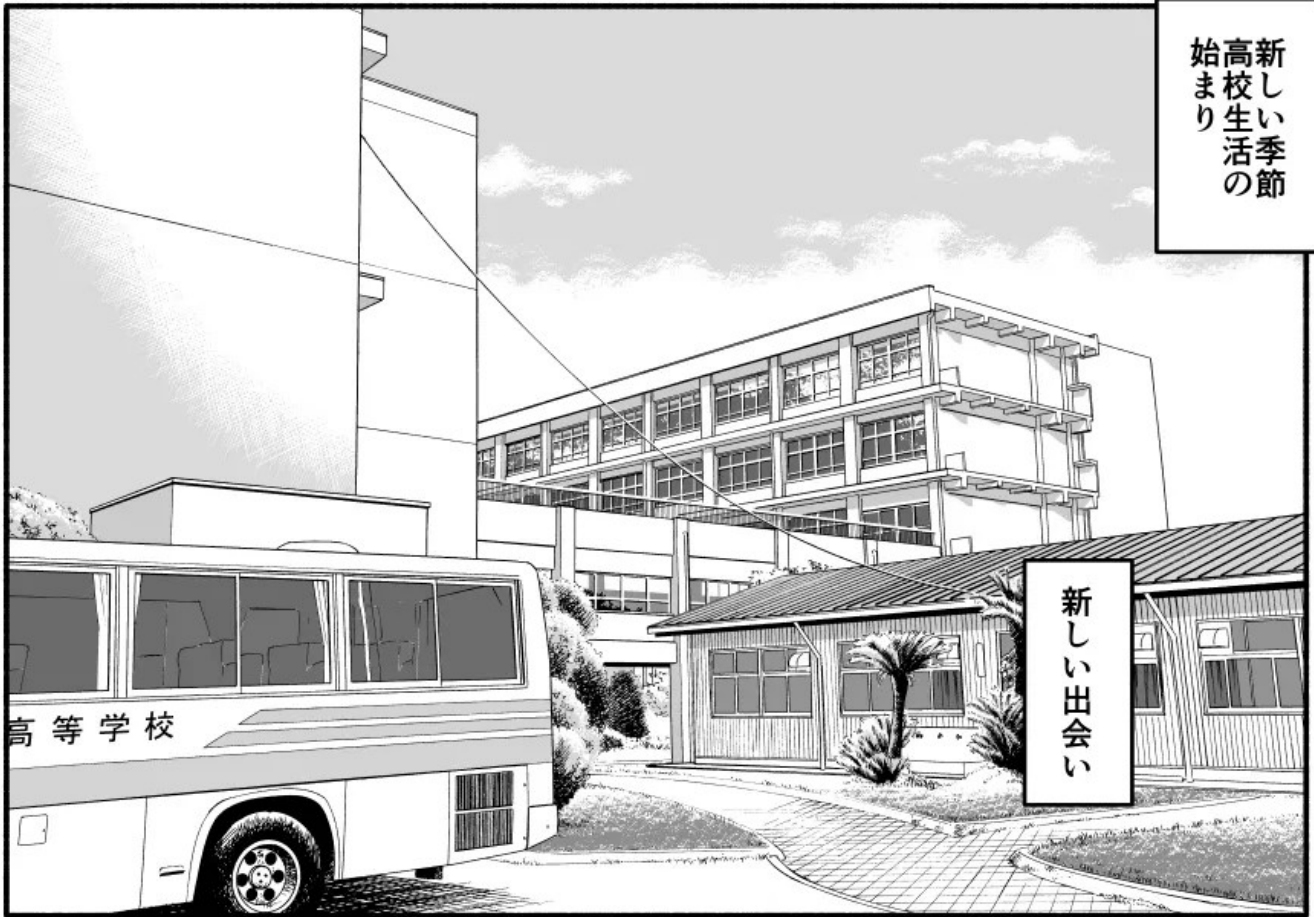
きゃわわ〜

違う学区の子だったし
教室を辞めてからは
一切見ないけど……

そして
特に何もなく

5年後

新しい季節
高校生活の
始まり



この高校は
昼休みに
クラシックを
流す

放送部もなく
ただ日替わりで
流れるだけの
平和な田舎の
高校……

今日は
シヨパンの
ノクターンの
op.9-2か……

まあ平穏な日常が
待っていそうだ

抜かないと
やば……

その一点を
除けば

……僕は
シヨパンで
シコる

はま...

はま...

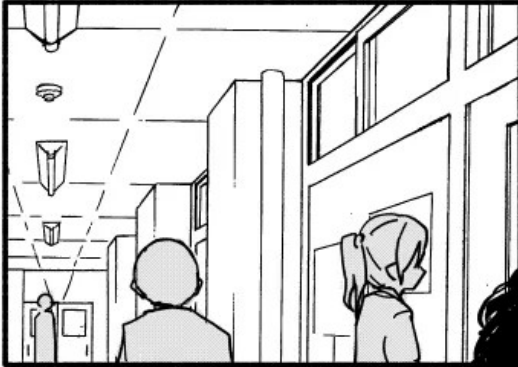
お手洗い！

んやるるる

正確に言うと
シヨパンを聴くと
勃起してしまう

こうやって
不意打ちで
流されると
焦るとい
わけだ...

……ふう



おーいた
みつき
蜜月

ん？

それは初恋の記憶と
ささやかな
レパートリーと共に

あの
ピアノ教室が生んだ
功罪の一つ

みっしり...

どこ
行ってたんだ？

こいつは下山
同じ中学から
上がってきた

いやトイレ...

さっき授業中に
行ってたじゃ
ねーか

まあ念のため
……

席が近いので
最近よく喋る





お前割と
目立つんだよな
名前と顔
合ってなさ過ぎ
だし

女子からもう
「ゴ布林」って
あだ名ついてるし

ゴブ……？
初耳なんだけど

ある意味
羨ましいって
言うか……



いや羨ましくは
ないだろお前……

れもさま
つて？



羨ましい……？
何が……？

個性？
みたいなの？

肩すかしだよ
高校生活
強烈な奴とかも
いないしさ

まあ2年の
れも様くらいか



……いいか？



瀬戸田先輩だよ
……ええ？
知らねーのか？
二年の瀬戸田先輩

超有名人だよ
……マジか
お前何が楽しくて
生きてんの!?

失礼すぎる……

中学時代にだって
他校なのに
噂は響いてくらの
美少女だぜ

知らない

瀬戸田恋文
先輩……

2年1組
出席番号15番
短髪細身の
モデル体型!!

陸上部のエアーズで
定期試験じゃ常に
3位以内の文武両道

それに加えて
あの端正な顔立ち
絵に描いたような
才色兼備だよ

走るときの
凛々しい姿も
最高だよ

バレコンタイパンには
チヨコがカバンに
入りきらなくて
困った顔がまた
素敵だったんだ

ちゃんと全部
受け取って帰る
優しいところも
最高だよ

すげー

また
自己ベスト
更新!?

あれ、男?



女だよ

男子にも女子にも
モテモテの高嶺の花
皆の憧れの的だって
こった

俺も初めて
実物見た日は
3回シコった

はま

え？



恋文と
書いてれもん？

そこも
可愛いよな
やりて

れもん……

あれ？
どこかで……



れもん……
れもん……？

てく

てく

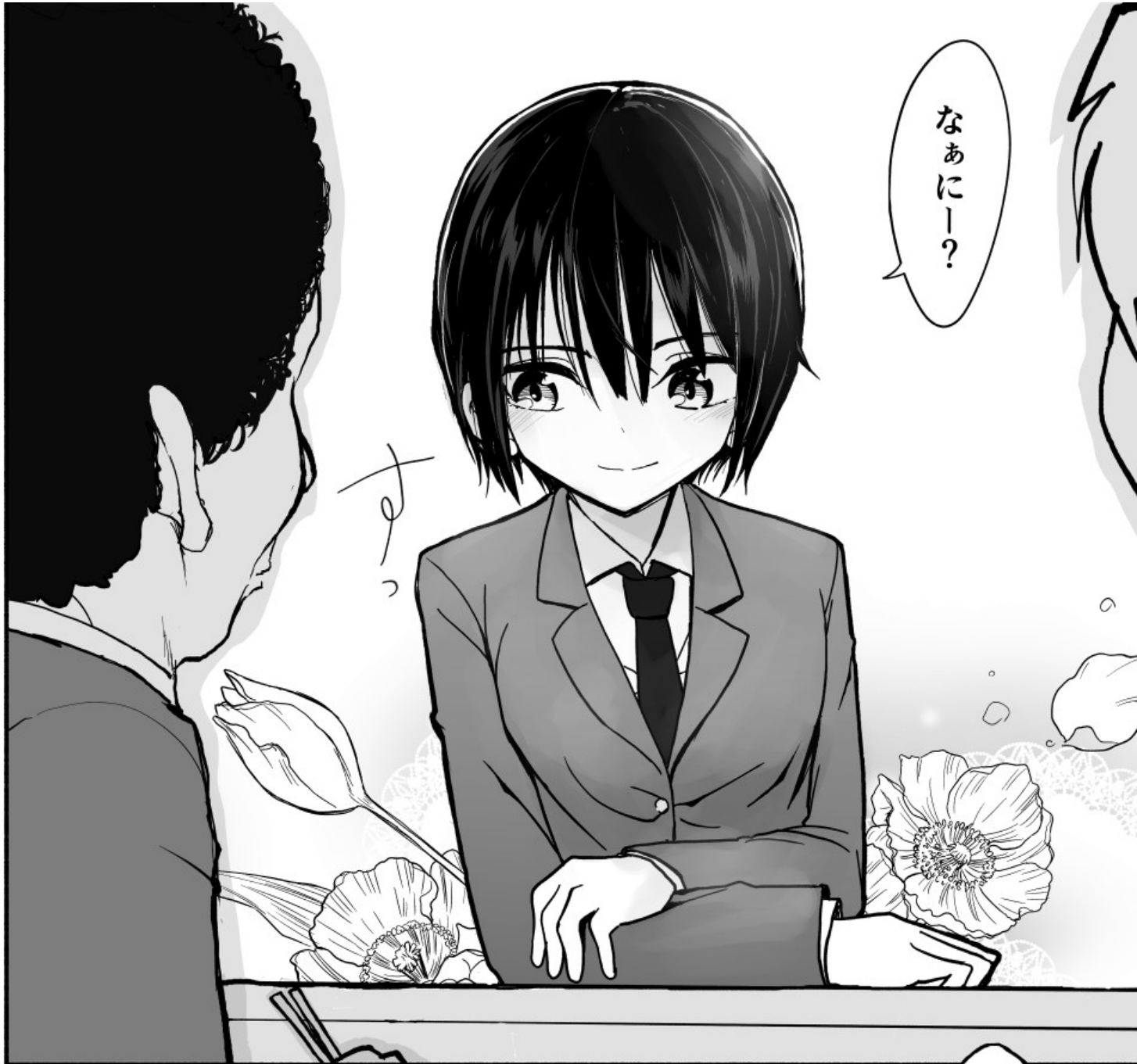
れもん

ん？

てく

れもん……
れもん……？

どうしたんだよ



なあにー？



じゃ

ちよっ
じろじろ
見んな蜜月!



そう？

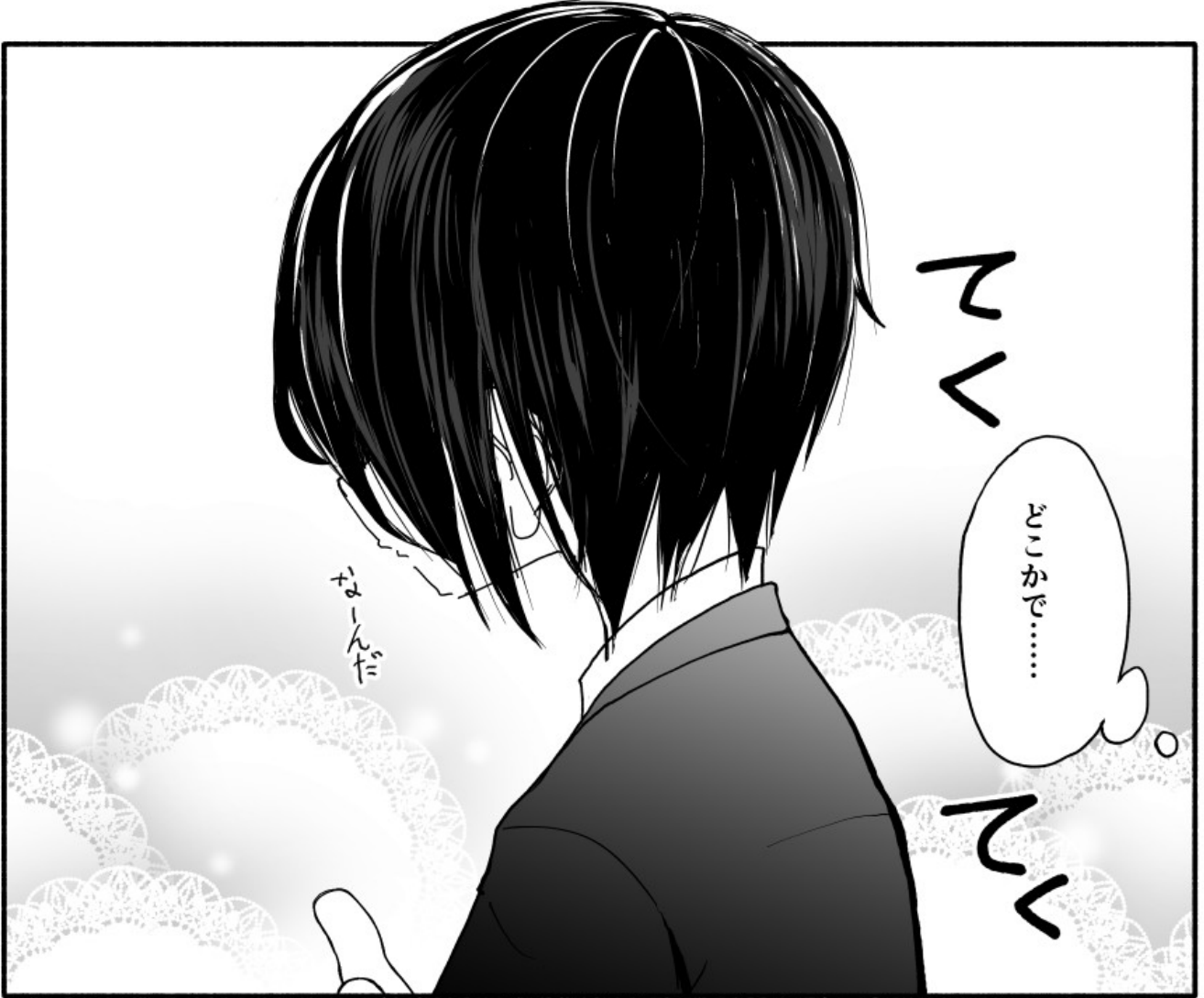
いま花が...

あっ

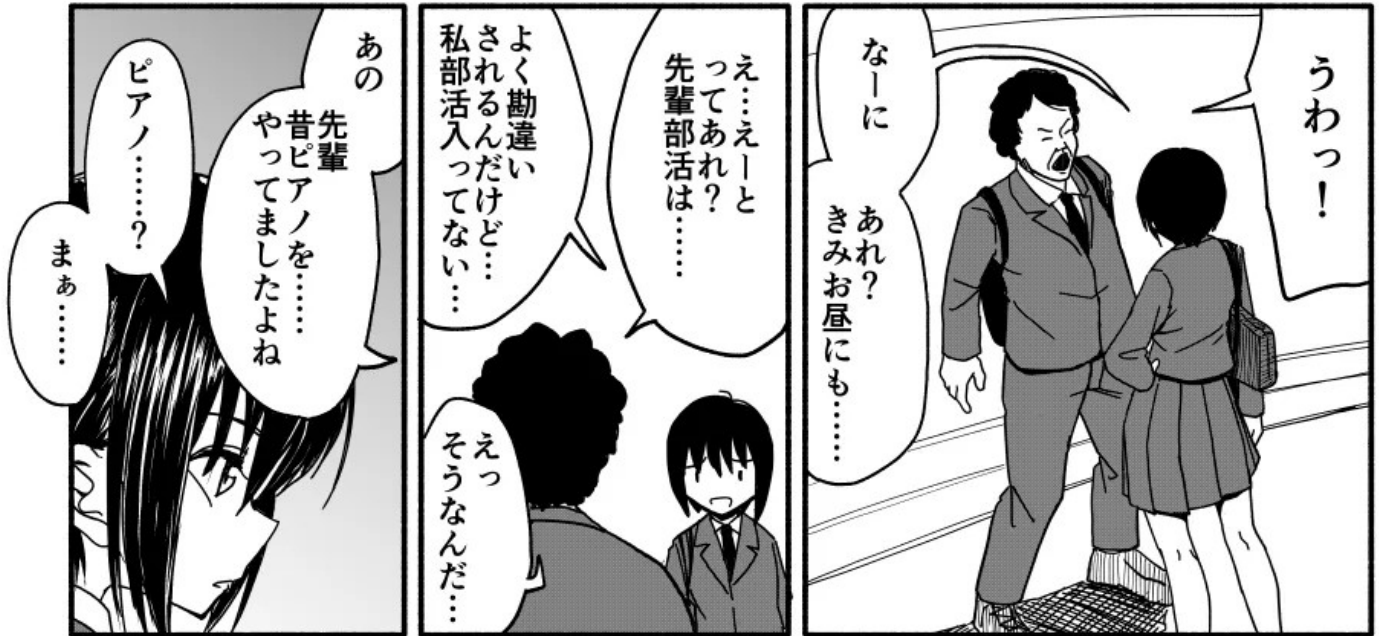
いや
なんでも
なくて

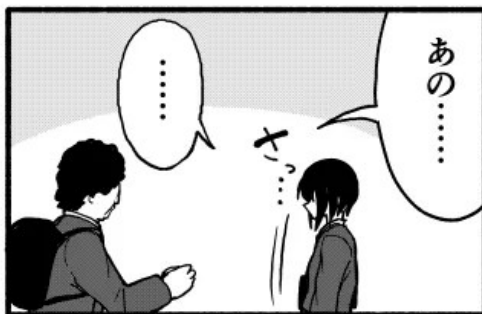


どこかで...











えっ………？
今の反応………**確実に**
覚えててくれては
いたっぽい

が

過去の僕
なんか
やらかしてる
………!?



僕のこと
思い出した途端
怯えたような
様子………

「こな」って………
完全に「来ないで」
って言いかけてた
よな………？

あんな完璧な………
優しいような人が………

なんだ………
何をやったんだ
僕は………



あの突然の拒絶感………**何だ？**
最初は普通の態度だったんだ
僕が生理的にキモかったとか
そういうやつじゃない………

ええ………？
何をやった？
思い出せ………

いやわからん！
だって一回も
まともには喋った
ことすらないのに！

いや………あ！
もしかして

「あれ」が
バレてたとか？

僕がシヨパンで
催すようになった
きっかけの………



あの
行為が………

むしろ
だからか？
ほとんど一言も
話したことすら
ないのにあんな
「覚えてますっ？」
的な態度が
頭おかしい
ストーリーカー感あった？

僕が通っていた
あの個人ピアノ教室

それは
この閑散とした
田舎の地で

親が手近で
子供に文化的な
習い事をさせようと
思ったとき

最初に浮かぶ
選択肢の一つとして
存在していた。

先生は昔演奏の
CDだかレコードを
出したこともあるらしい
お爺さんだった

小さな離れの
部屋の一つに
ピアノを置いて

生徒にマンツーマンで
40分ピアノを教え、
その隣の部屋を
「待合室」にしていた。

この
お爺さん先生の
指導方法は
こんなふう。

習い始めの
数ヶ月は
生徒にいろいろな
曲を聴かせる。

簡単な練習曲の
演習と並行して、

その生徒が
どの作曲家に
興味を示すか、
感性が合っている
か探るようだ

ある程度
指が回るように
なったら、
生徒が気に入った
作曲家の中から
一曲を選ぶ。

実力とかなり
不釣り合いな
ものを……

そして前半20分は
週替わりの基礎的な
練習曲の指導

後半20分は
その決めた曲の
指導を行った。

ただ
弾けるように
なるだけでは
終わらない。

ものになるまで、
血肉になるまで、
作品になるまで、
徹底的に。

最低1年以上かけて
生徒はその一つの曲を
完成させる。

数年乗らなくても
自転車に乗れなくは
ならないみたいだ

そのうち
ピアノから離れても
その曲は一生
指が覚えてる。

そういう曲を、
一つ作る。
だというのが趣旨

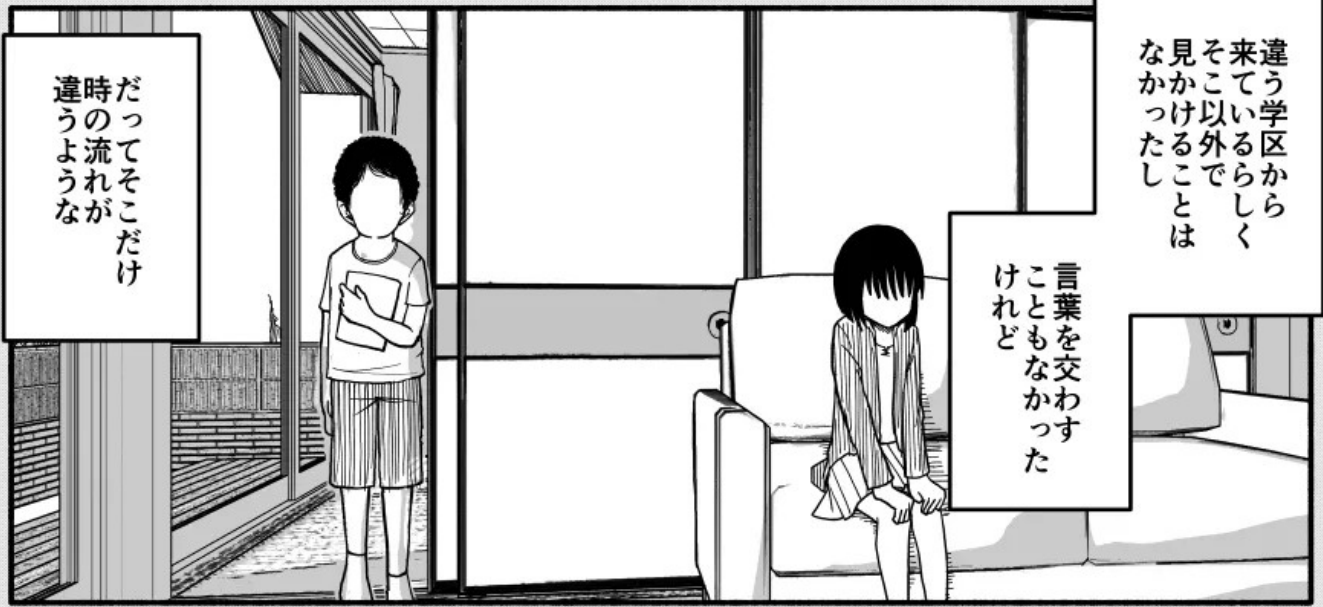
ちなみに僕は
セヴラックという
作曲家の曲だった

そして
そういう
時間の中で、
出会いもあった。

レッスンが終わり
帰る折に
待合室で待つ
次の子とすれ違う
わけだが、

これが
小学生の僕が
見惚れるほどの
美少女で、

僕はいつも
チラ見……
いやガン見
していた



違う学区から来て
いるらしくそこ以外で
見かけることは
なかったし

言葉を交わす
こともなかった
けれど

だってそこだけ
時の流れが違
うような



匂い立つように
佇まいを作る空間が、
部屋そのものが
作品みたい

ただ座っているだけの
そして立ち上がる
仕草が綺麗で

声も
間違いない
……と思う
あの子だ

れもん先輩か…
だったんだ



しかし
それはともかく

問題は
「待合室」だ。

先生はいつも
指導時間を
超過させた。

月謝の額は
変わらないから
別にいいの
だけれど、

延びて延びて
一人一時間くらいが
結局デフォルトの
指導時間になる
こともあった。

そのために
時間通りに来て
も20分くらいは
前の子が終わるの
を待つことになる。

暇だ。



連続するの
で3人単位
最後の40分
は待つ
こともあ
った。

予定

- | | | | |
|-------|---|-------|---|
| 09:00 | ○ | 09:00 | ○ |
| 10:00 | ○ | 09:40 | ○ |
| 11:00 | ○ | 10:20 | ○ |
| 12:00 | ○ | 11:00 | ○ |
| 13:00 | ○ | 12:00 | ○ |
| 14:00 | ○ | 13:00 | ○ |
| 15:00 | ○ | 14:00 | ○ |
| 16:00 | ○ | 15:00 | ○ |
| 17:00 | ○ | 16:00 | ○ |
| 18:00 | ○ | 17:00 | ○ |
| | | 18:00 | ○ |

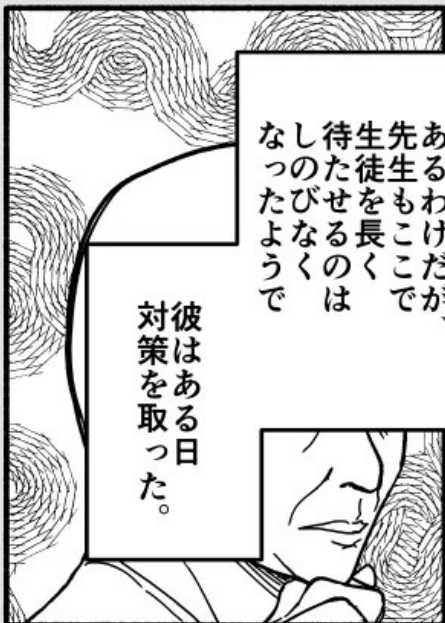
- | | |
|-------|---|
| 09:00 | ○ |
| 10:00 | ○ |
| 11:00 | ○ |
| 12:00 | ○ |
| 13:00 | ○ |
| 14:00 | ○ |
| 15:00 | ○ |
| 16:00 | ○ |
| 17:00 | ○ |
| 18:00 | ○ |

20分まち
40分まち

実際

だから待合室が
あってもいい
先生もここで
生徒を長くは
待たせたくは
ないから、

彼は
対策を取
った。



それが
漫画だ
った。



先生は、
独立して滅多に
帰ってこないらしい
孫の部屋から

漫画を本棚ごと
この待合室に
全部持ってきて
設置した。

(孫が成人している
ほどの年齢だったのだ)

千冊以上は
あったし、
少年漫画も
少女漫画も
色々あって

なかなかの
ラインナップ
だったのだが…

そのなかに
何冊か、

あまりに純度の高い
あまりにエッチな
あまりにゴリゴリの
あまりにエロ漫画が、

健全なカバーで
カモフラージュ
されて潜んでいた！

孫にとっては実家、
そりゃ
カモフラージュも
するだろう。



暇にあかせて
いつも漫画の
少年漫画だと
思ってた気が
手を取ったそ
初めて目にし
とき、

僕の世界は
塗り替えられ
た



その日から僕
少し早めに来
待合室の漫画
片っ端から読
読みあさった。

「他にも
あるのでは
ないか」
もちろん
動機はこれだ。

実際あった。
何冊も。



SUN	MON	TUE	WED	THU
1	2	3	4	5
8	9	10	11	
15	16	17	1	
22	23	24	25	
29	30	31		

28

週に一度の
ピエノ教室の
もつと楽しみに
なった。

週に一度の
エロエロタイムだ

メインスイーパーを
攻略するように

膨大な漫画の中
エロ漫画を
見つけていった
読みつけていた

多いな



そしてある日、
レッススが
終わった後、

待合室で
すれ違う彼女を
目に焼き付けて、

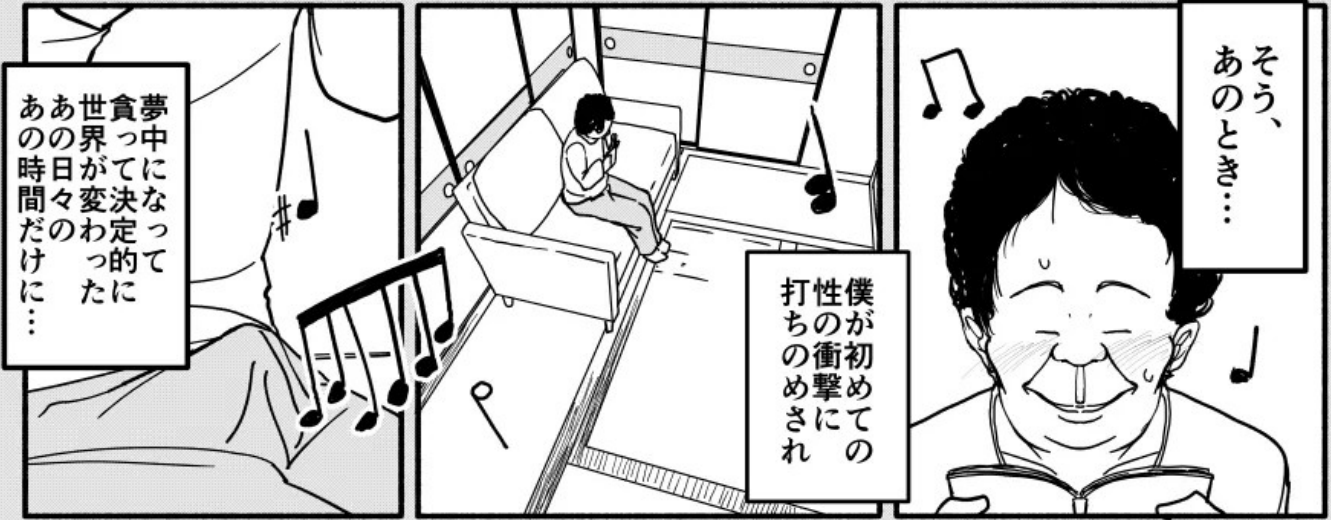
家のベッドで、
漫画の中で
男女がやっていた
ようなことを

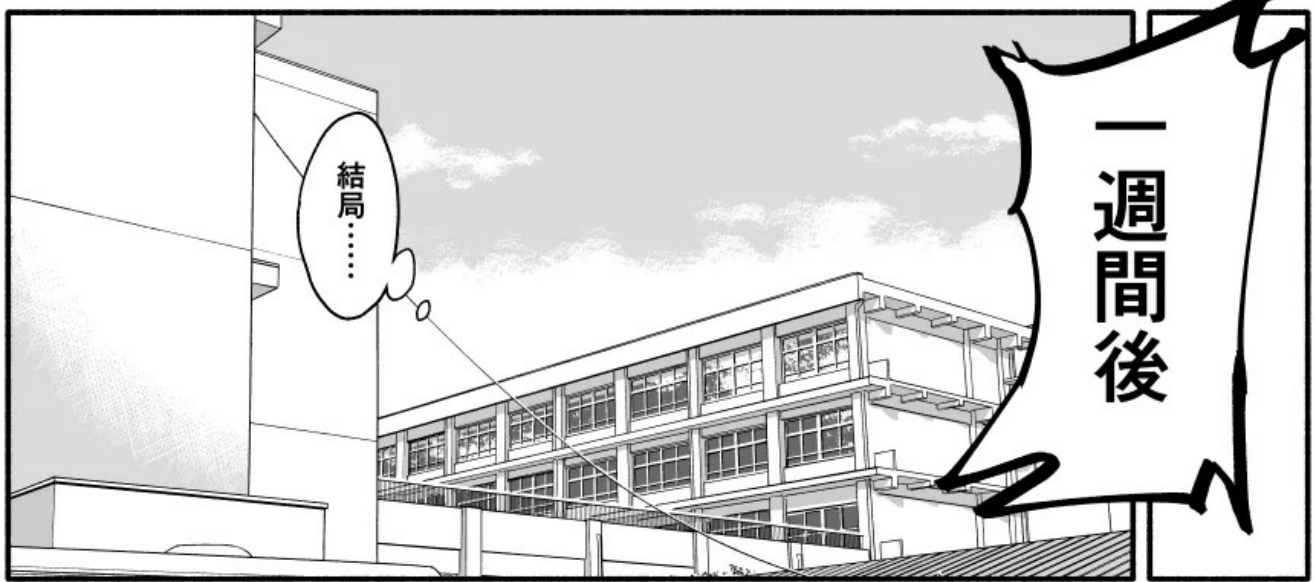
自分と彼女に
置き換えて
妄想して……



精通も
まだだった僕は
なぜか固くなった
あれを
持て余しながら

未知の感覚に
夢中になっていた。





そのためにはなるべく
僕の選曲での放送を
続けたい……
あくまで目立たず
この状況を維持
しなくては

「ショパン以外なら
何でもいいけど
ショパン以外なら
なんでもいいんです」
わけにも
いかないもんな

むふー

理由がバレる
わけにはいかないし
そもそも
説明したところで……

えーつまりです
ねピアノ教室で自分の
前の子が弾いていた
音楽を聴くと
否が応にも発情して
しまうのでありまして
何故かという……

いややっぱり
無理だ説明は……

「昔ピアノ教室で自分の
前の子が弾いていた
音楽を聴くと発情
してしまう!?!」

蜜月

待合室でエロ本読んで
どうしようもなく
オナった……同じ経験
した奴がいたらわかっ
てるだろうか……

そんな人
僕以外に
いるわけ
ないけど……

おい蜜月

んあ?

お前なに
したんだ!?!

え何!?

っでもう昼か
弁当食お……

今呼んでんぞ
教室の入り口
とここで前のこと
れも様があーと

あ

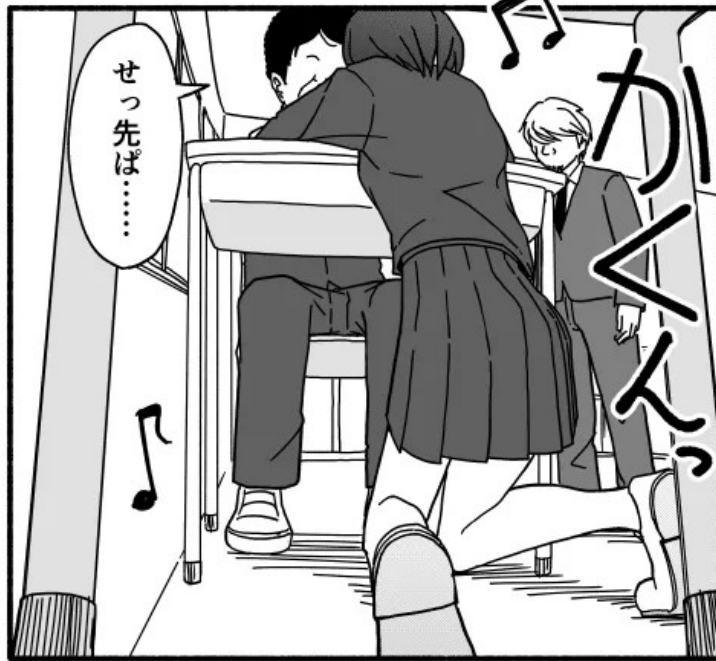
……





なんか腰が抜けて……?

大丈夫……ですか……?



せっ先は……

かぐん



ばん



ねえ

この放送の音楽……

絶対……っ

もじ

は……い……?

君の仕業だよねえ……?

せ

2話



忘れようと
思ってる

そういう
ものから
遠ざかろうと
するほど

この想像だけが
膨らんじゃったな……
今思うと……

毎日河原を走って
発散しようとしてたけど……
したりしたけど……
うぎなぶあお
逆効果だった気もする

そのせいで
やたら足が
速くなって

陸上部の大会とか
勝手にエントリー
されたりするし
……あーもう

むしろ……

遅れてるのかなー私
もつと色々積極的に
触れないからこんな……

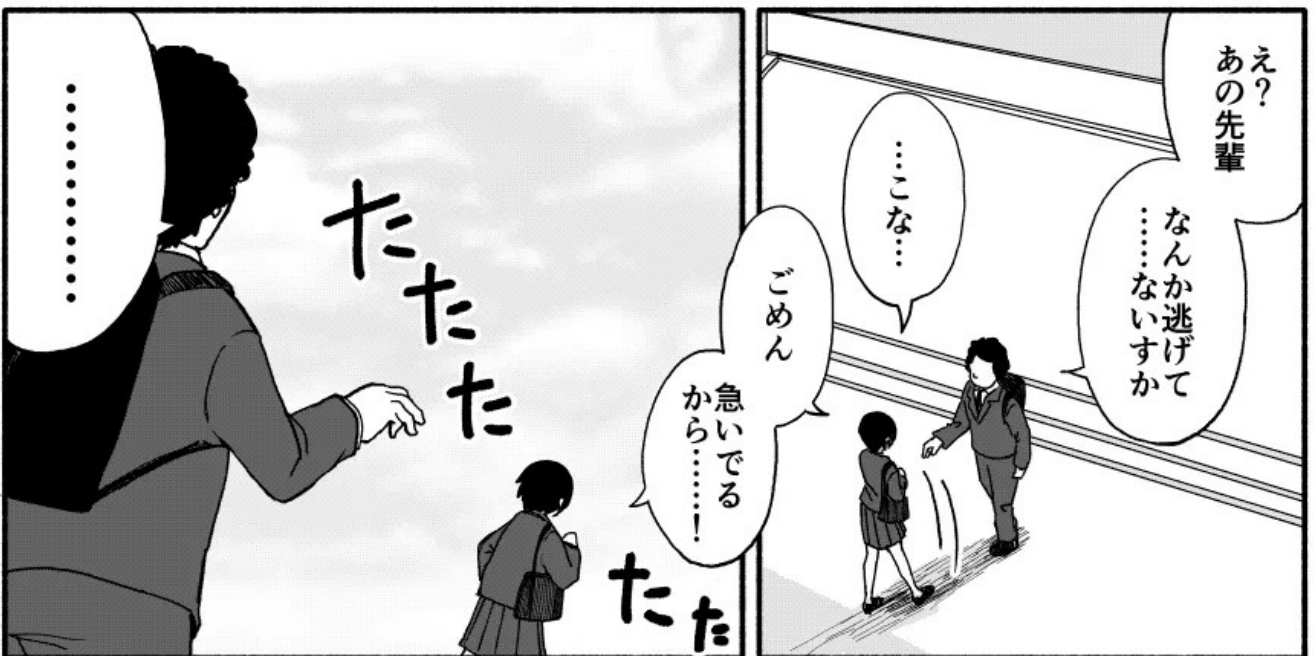
それこそ……
同じクラスでももう
彼氏とセックス
してる子だって……

ほが

エッチなこと考えると
すぐあの漫画……
っていうかあの顔が……
くそつきゅんきゅん
するっ……

これが好きなの
わけじゃないはず
これが一番エッチに
感じちゃうかも
記憶曖昧だし……

翌日



一週間後



よおーし
整理しよう



確かに私
あの…行為で
彼のことを
想像してました



でも
恋愛的な
そういうあれじゃ
ないんだよね

ここ一週間
ちょっと見かけた
だけでどきどき
してしまっただけ

好きとか恋とか
とは大分違う
やつだからな！



……だよな？

……うん
多分……



ちよつと
考えただけで
熱くなってきた
もお……

あんま
思い出さない
ようにしなきゃ

あんまり
思い出さない
ように……そうだ
今を充実させれば
いいんじゃない
恋愛とか……

CPU稼働率：99%



はあ……れも様……
何か思索
しておられるわ♡

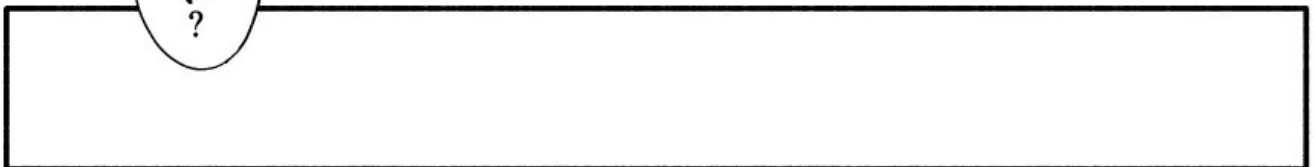
いつ見ても
……
凛々しいなあ

なんか……
ここ数日……
色気が増した
ような

俺には分かる……
あれは恋煩いだ
多分恋人が……うう……
勃起する……

バカ言うな……あの
井上先輩や葉山主将が
玉砕してるんだぞ
大学生も何人も
フラれてるってのに
こいらで誰が
付き合えるんだよ





とりあえずこの部屋防音で放送ほとんど聞こえないので今何も置いてないですけど音楽準備室だったそうでした

新校舎に新設されて使われなくなっている……

よく知ってるねこんなところ

すみません先輩……

セヴラックを聴くと体調が悪くなる人がいるなんて……

そいや、そんなの思い至るわけないから、

君に責任は……

うう……先輩……いい匂いする……やばっ……勃起……

あ……あのれもんちゃんと二人きりだ……

はいやとに

ありがとう……

食べよ

いえ……

まあ……

バラ4スケ4舟歌
チェロソナタ等々……
シヨパンの
後期傑作大曲が
かかった時の
避難場所にして
たんだよな……

えーと、先輩はこれでも聴いてみてください。聞かなくてはいけません。思いません

ふん？

シューマン
ピアノ協奏曲……



こんな荒唐無稽な話
すぐに対処してくれる
なんて……

ギョッ

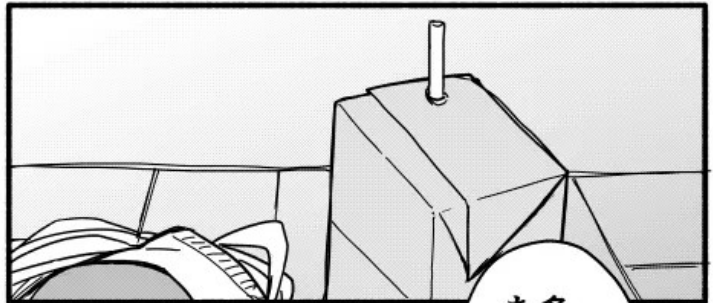
す……



こう 歯医者の匂いとかも
思出しちやっ
嫌になるやつ

あるでしょ？

多分それの
つよ版の
みたいな……



多分
あれなんだよね……

歯医者で
かかっ
たらシ
ッた
とかさ

僕も
その感覚
わかります

だよね!

実は僕も
シヨパンが
苦手で

そうなの?

はい

あの
ピアノ教室……

実は待合室の漫画に
エロ本が大量に
混じっていて
毎週読んでたん
です

前読んでは
弾の間に
シヨパンが
いたのは

いつの間にか
シヨパンを聴くと
エロい気持ちに
なるように
なってしまう



だから
その感覚すぐ
わかったんです

同じなんで





話変えた……

え？

シユ……
シユーマン
好きなの？

だら
だら
だら



あ、
まあそうですね
シユーマン……

ピアノ協奏曲……
一番好きですね

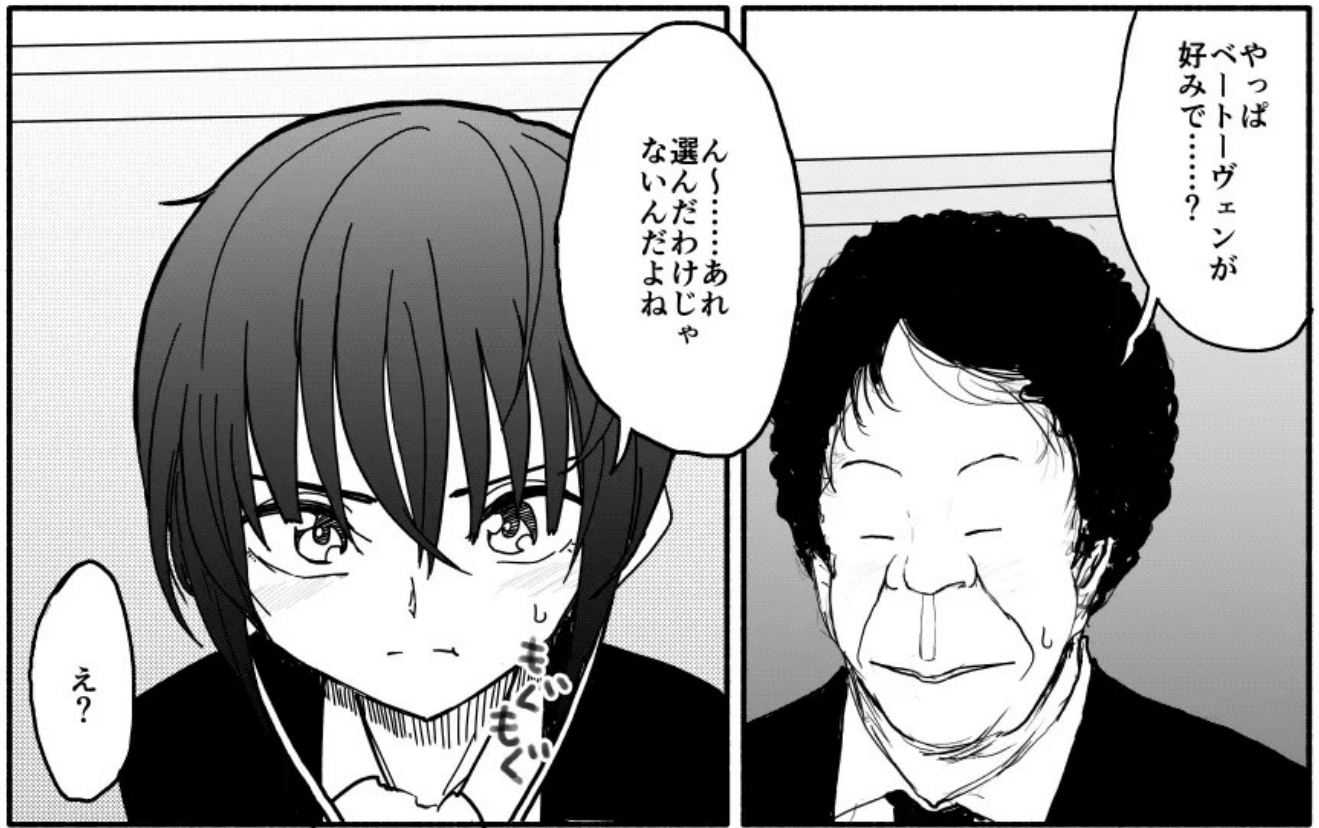
シユーマンの中で？

ピアノ協奏曲の
中で……

へえ

先輩は……
そういえば
教室で先輩の
選んだ曲

ベートーヴェンピアノソナタ第二十九番
ハンマークラヴィーア
でしたよね



やっぱりベートーヴェンが
好みで……？

ん……あれ
選んだわけじゃ
ないんだよね

え？



私が
やりたいって
言った曲は

リスト編曲の
ベト9とか7とか5
もあるけど
他にも

ラフマニノフ編曲の
とか
バッハの
パルティータ

バッツ
ハの
編曲の
シャコンヌ

グールド編曲の
ワーグナーの
マイスタール
シンガ

あと
マラ5とか……



二次創作
大好きな人……？

ん……
マーラーの5番って
誰の編曲ですか？



私

つよ……

まーそれで全部却下
最後に
ムソルグスキーの
展覧会の絵を
所望したけど

お前はラヴェル版を
前提にしてるだろ
ってことでダメが出て
ベトソナ29に……

まあ実は
ワインガルトナー版
って編曲があるには
あるけど……それで
決めたわけじゃなくて
聞いたことはない……

聞いてみたいん
だけ……ど



手に入ら
なくて…サ

先輩……
なに!?

上気して……
頬も真っ赤に
染まって
その眼……

それにこの……
下品な言い方を
すると……
女の匂いって
いうか……

この
エロい感じ……何?
勃起止まらないん
だけ……



しかし……
なんでだ?
だって音楽は
もう……

……いやでも
セヴラックは
入れては
いたけど

はっ



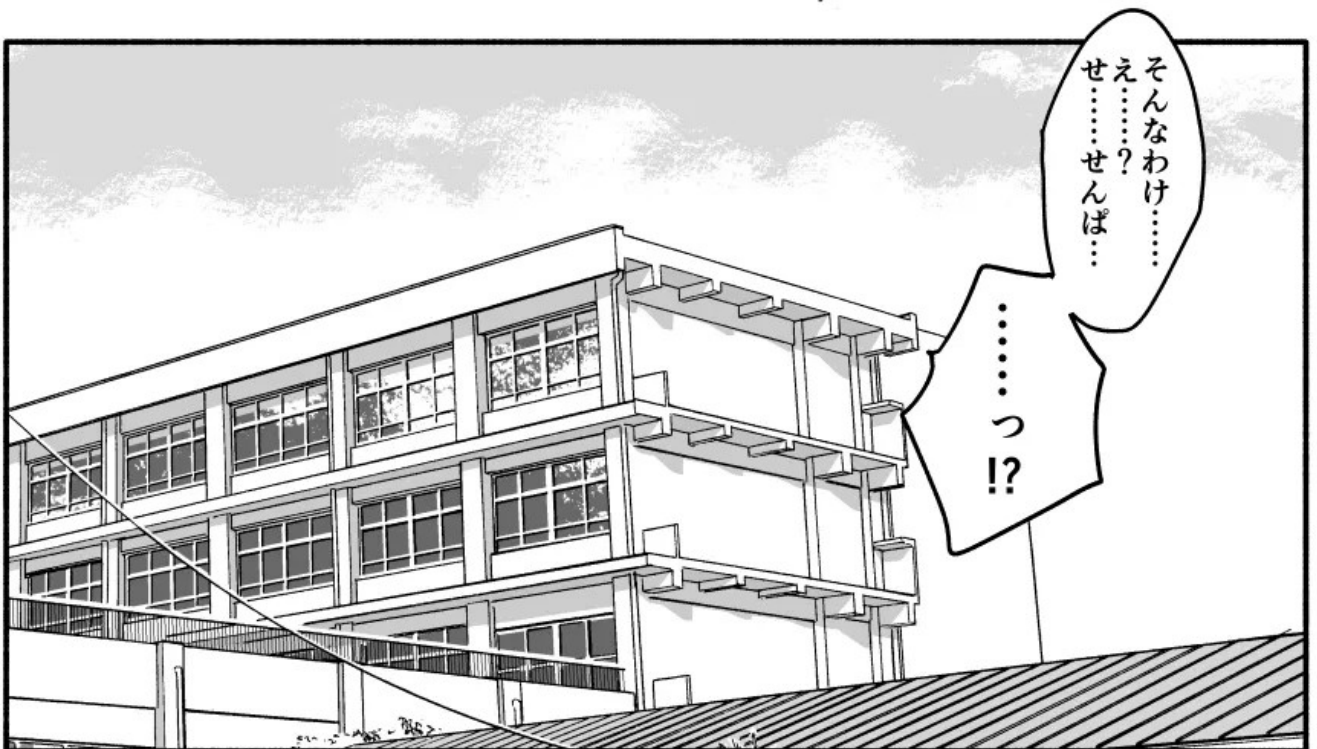
……あっ
シャッフル再生に
なってた!

これ
シューマンの
第一楽章の後
ずつと
セヴラック
かかって……

先輩
ちよつと

なんで
外さなっ……







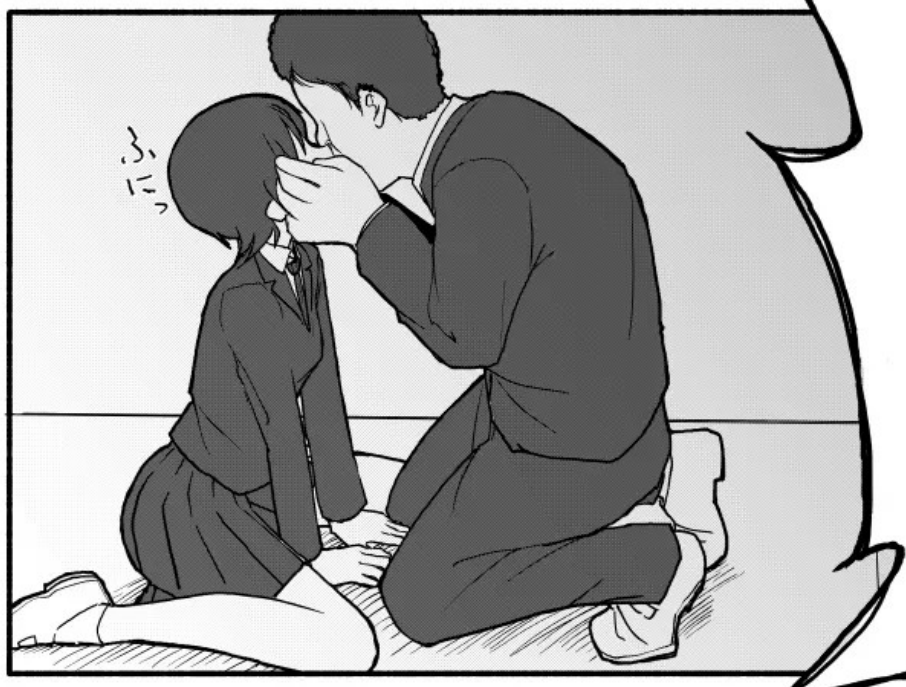
やば……髪っ
柔らかくて……
いいにおいするしっ

甘い吐息が……っ
頭クラクラする
脳みそ溶ける……!

そんなわざとな
わけ……っ……

す……吸い込まれる……
こんなっ濡れた瞳……
ああ身体がっ……

3話



えっ

このとき……

今くちびる……
触れ……
柔らかか……
えっ僕か!?

しちゃった……?
いや踏みとどまった
つもりで……
あれ?先輩から……
いやそんなはずないか?

「あ、人生終わった」

と思うと同時に
しかし頭は
冷静にフル回転し

いま……

やばいっ……

「むしろ人生
終わっても
いいくらい
ずっと好きな
女の子が目の前に
居て、

ぎゅぽ

あえっ……

しかも現在既に人生
終わった可能性が
高いという前提による
計算の結果
僕は先輩にもう一度
イヤホンを嵌め

こういう
結論に至った

!?

はむ



ワインガルトナー版
素晴らしいやウチに
ありますね

は、

……っ?

はよー!

はよー!

はよー!

聴きに
来ます……?

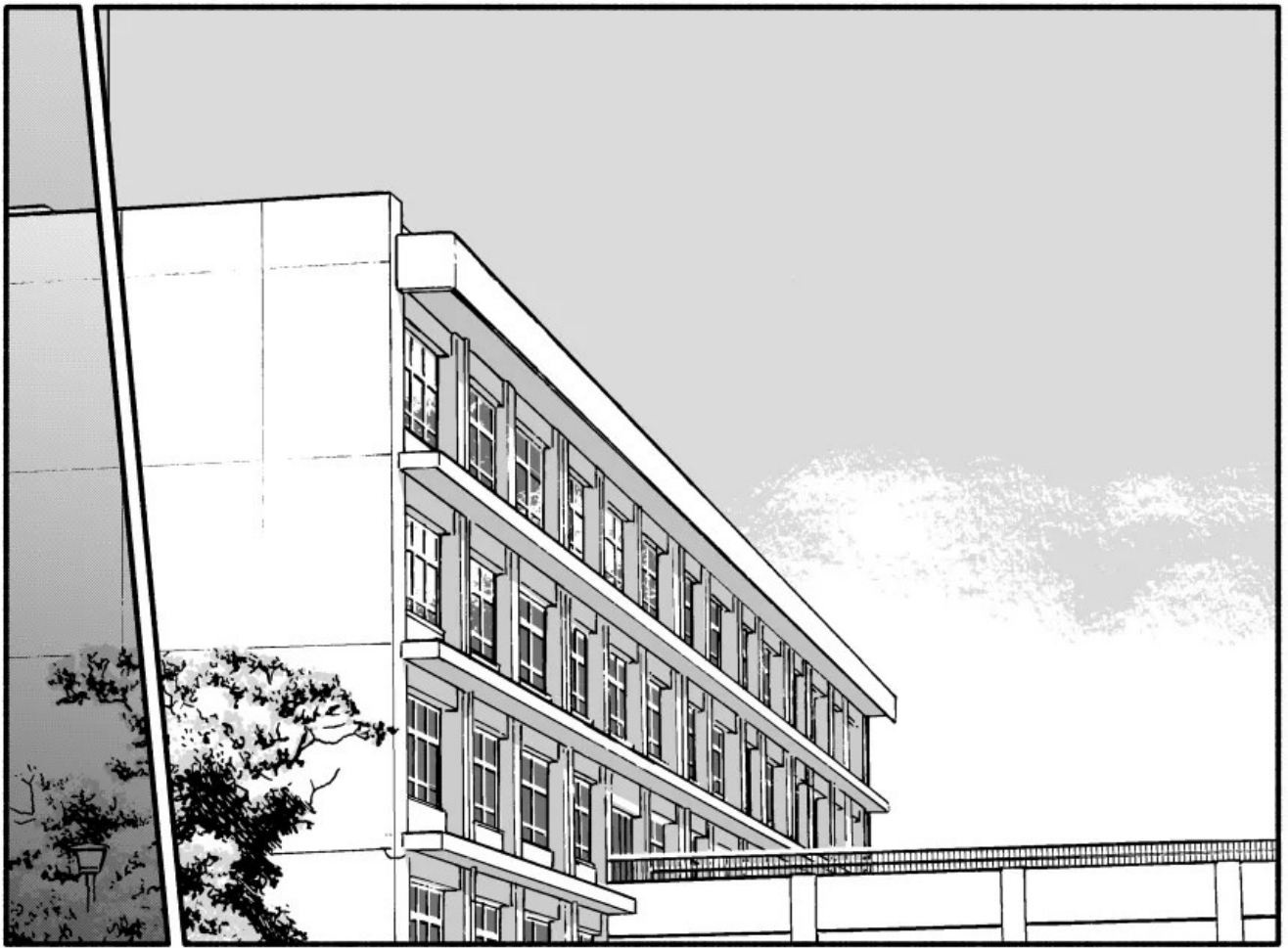
ウチに今日……

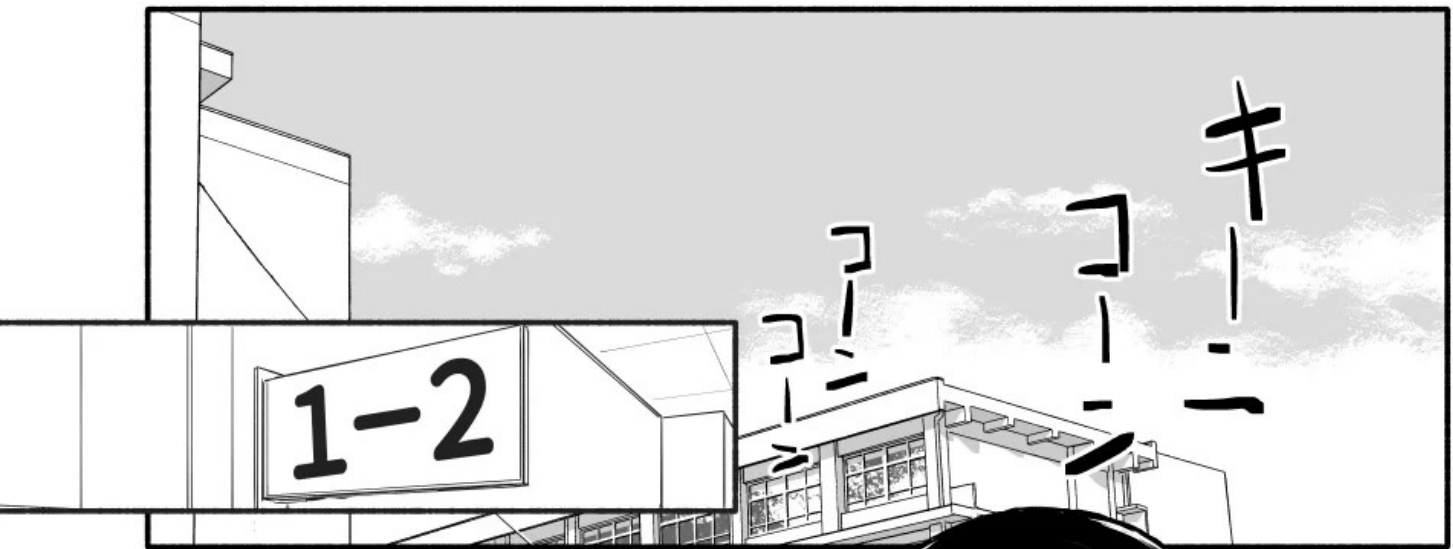
あ……

はよー!



ん……





え!? れも様
なんで一年の教室に

ひそ

何あの佇まい
ほんとかっこいい……

ひそ

誰か
待ってる……?

ひそ

そういえば
なんかお昼も
来たって
聞いたよ

ひそひそ

ゴブリンと
話してたって……

嘘つくなよ
んなわけねーだろ

整ってるわあ

ひそひそ

スタイル
良い……

罵りたい……

ひそ

よし
行こっか

あ警察……
ですよ

ちよっ見て
ほらほらほら!!

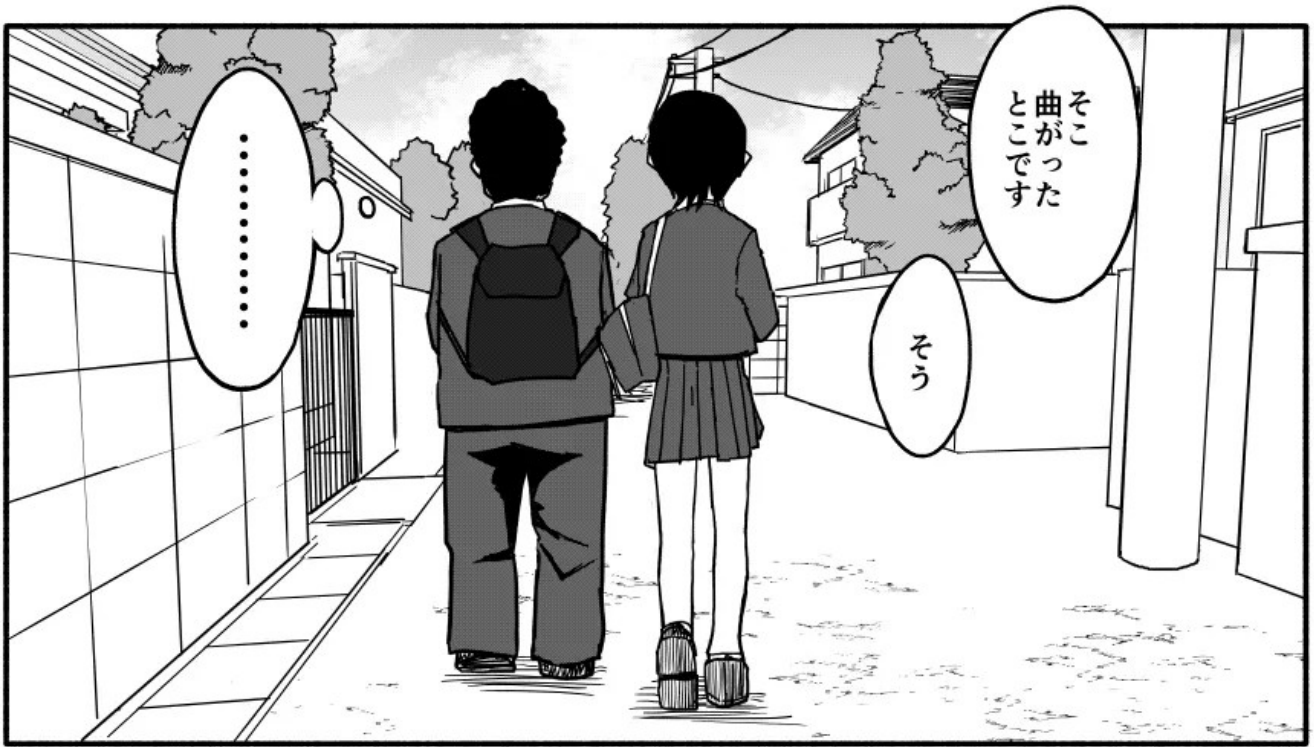
嘘だろ!?
ゴブッ……

いや
君の家……

え!?







そこ
曲がった
とこです

そう

.....



先輩……
一体どういふつもりなんだ……
わからない……
殺されるのかな？
……いや……しかし……
分かっていることは一つある

セヴラックを聴かせると
発情する……しかも割と
前後不覚レベルで……

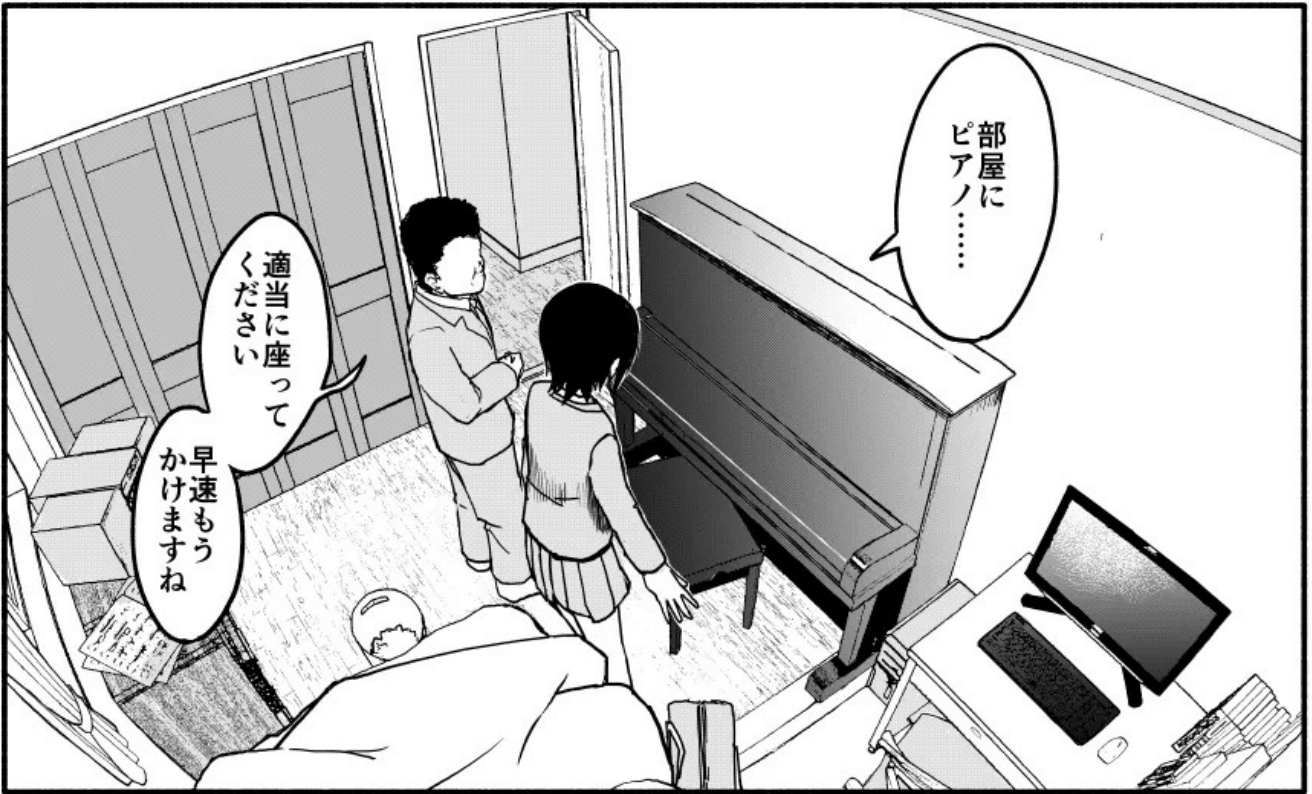
勝機はある……
いやむしろ……
うまくやれば調教……
まてまて何考えてるんだ



なかったことに
してくれてるのかも……
だとしたらもしかして
仲良くなるチャンス？

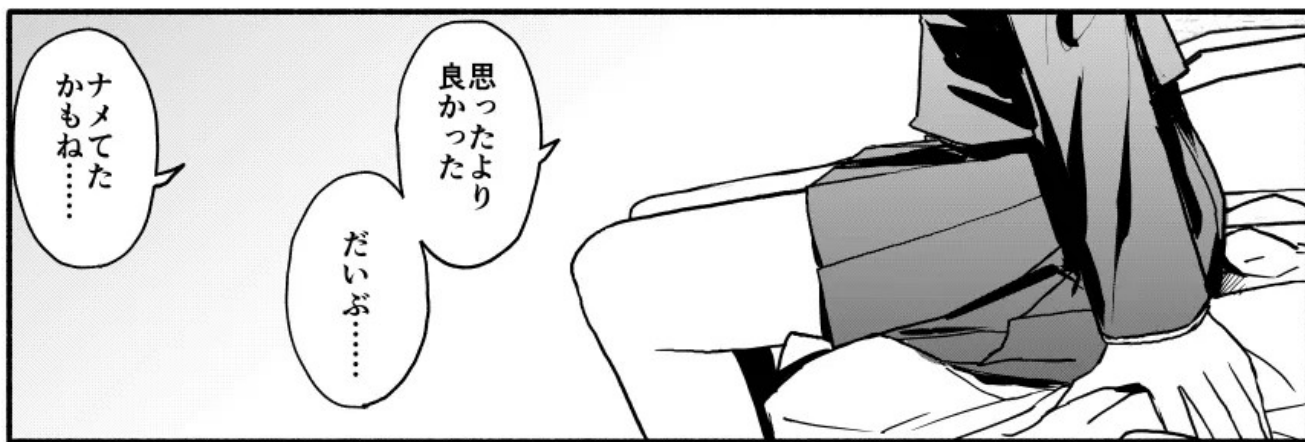
それだけでも
身に余る
幸運なんだぞ……

歩いていか横
一生分の多幸感
あるわ……もう
終わってもいい……





約40分後々



ナメてた
かもね……

思ったより
良かった

だいぶ……



あのせっかくなんで
先輩のも聴きたいな

なんて……

よかったら
ピアノ……

ん……

この？



シヨパンツ!!

あの……
この作曲家の曲は
その……

あっ

ごめ……

そうだった!



そっ……それ
そんななるんだ

も……
ニリ

やば……
勃起バレた……
めっちゃ
見られてる……



うう……そもそも……
先輩がそばに居るだけで
割とギリギリなのに

こんな追い打ち来たら
射精するに
決まってるじゃん……

そ……そーなんだ
ごめんね……

あっ……
すぐ収めるので

いや大丈夫……
収まるはず……
耐えられる僕は

え

だすって……
こと……?

いやっあの



おっ……お昼の
放送とか
凌げてたの?

あ……それはもう
あの部屋もありますし
大抵はトイレでパツと
出しちゃって



あっ今
ムリになった

手伝えること
あったら
言ってね……

ホッ……



じゃあ……

じゃあ……